

400年にわたり歌舞伎と共に発展してきた長唄。
その独特の三味線音楽の神髄に親しむ！



江戸時代の粋に遊ぶ その43

長唄

8月22日(土)

14:00 開演

(開場は13時30分より)



唄

杵屋佐喜

Saki Kineya

会場：東海道かわさき宿交流館 4階集会室

定員：50名(全自由席)

出演：唄 杵屋佐喜

三味線 芳村伊十治郎 三味線 杵屋五助

料金：1,500円(当日券のみ)

解説：ジャパノロジーミュージアム代表 山縣 基与志
主催：東海道かわさき宿交流館
協力：一般社団法人 長唄協会
公益社団法人 日本芸能実演家団体協議会

三味線

Isojiro
Yoshimura

芳村伊十治郎



三味線

Gosuke
Kineya

杵屋五助



プロフィール

杵屋佐喜(三代目)

1983年東京生まれ。長唄唄方。
江戸時代より続く長唄門世家元・七代目杵屋佐吉の次男。6歳で国立大劇場にて初舞台。
長唄を人間国宝・杵屋佐登代、今藤尚之に、三味線を祖父・五世杵屋佐吉、東音田島佳子に師事。玉川大学芸術学科声楽専攻卒業。演奏会、国内～海外歌舞伎公演、日本舞踊会、NHK『にっぽんの芸能』他、テレビ、ラジオに多数出演する傍ら、全国各地で子ども、教員向けのワークショップを開催。(一社)長唄協会会員。

芳村伊十治郎

1976年、東京都生まれ。長唄三味線方。
1995年、杵屋栄富に長唄三味線の手ほどきをうける。1998年に芳村伊十七に転門、内弟子となり、分家11代目芳村伊四郎より、芳村伊十治郎の名を許される。以後、国立劇場・歌舞伎座などにおける演奏会・舞踊会・歌舞伎公演・NHKの各番組に出演。2018年、若手演奏家の登竜門である「明日を担う新進の舞踊・邦楽鑑賞会」(国立劇場主催)に出演。長唄むつみ会・堀留会同人。福井浜町芸妓組合指導。長唄治葉会主宰。(一社)長唄協会会員。

杵屋五助

1983年佐賀県生まれ。長唄三味線方。
杵屋五州に手ほどきを受ける。三世杵屋五三郎、四世杵屋五三郎に師事。平成18年、東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。平成22年より三年間同大学音楽研究助手勤務。歌舞伎公演、舞踊公演、演奏会、放送等に出演する他、古典以外のジャンルでも演奏活動を行う。(一社)長唄協会会員。

次回

江戸時代の粋に遊ぶ その44

「雅楽」出演：伶楽舎

11月21日(土) 14:00 開演 (開場 13:30)

料金：1,500円(全席自由/当日券のみ/定員100名)

※開催日程は予告なく変わる場合がございます。予めご了承ください。

※新型コロナウイルス感染状況によって、定員を大幅に減らす可能性も
ございます。

【交通アクセス】 JR川崎駅 中央東口 徒歩約10分 / 京急川崎駅 徒歩約6分

〒210-0001 川崎区本町1-8-4 【TEL】 044-280-7321

東海道かわさき宿交流館

